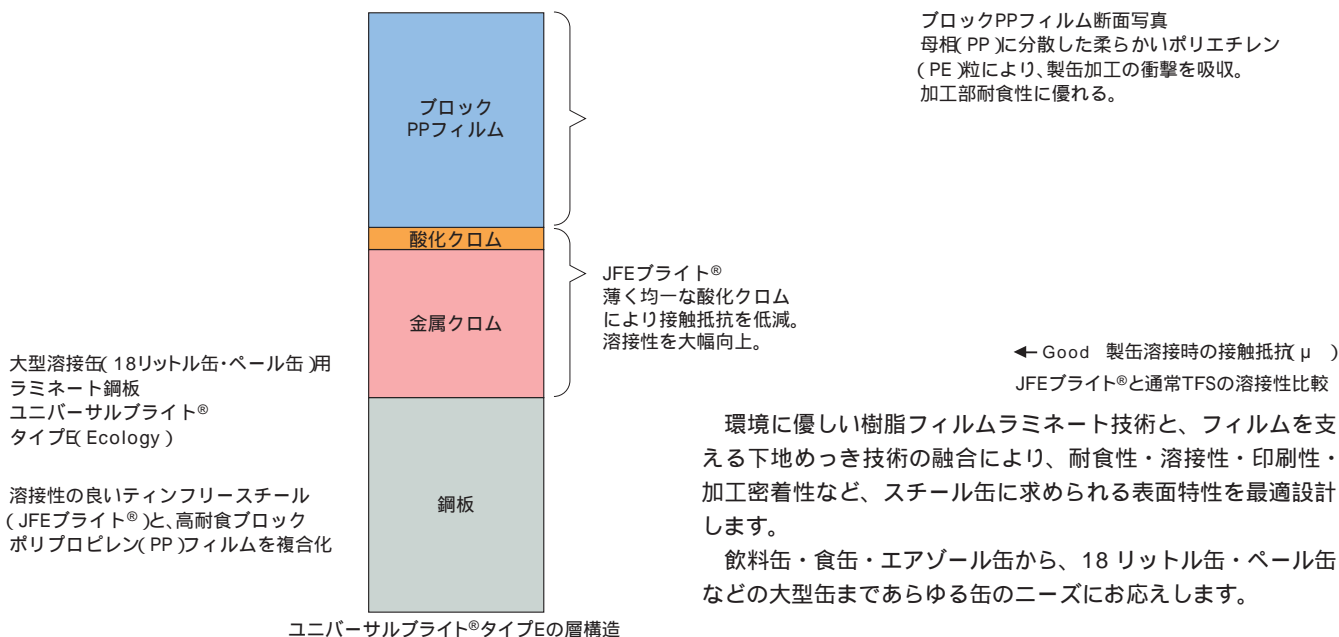




# 缶・ラミネート材料

原板、めっき、ラミネートなどの材料技術から、缶体設計、成形といった利用技術に至るまで、缶用鋼板に特化した一貫研究体制により、『トータル』で最良のブレイクスルーを提案します。

## めっき技術・ラミネート技術



## 材料設計技術

様々な缶体の加工に適合した加工性に優れた原板材質、缶体の利用環境を考慮した強度、板厚設計など、鋼成分から製造条件までの一貫設計で多様化するニーズにお応えします。

## 利用・評価技術

成形試験、FEM解析などの利用・評価技術を駆使し、お客様での缶体設計、製缶特性評価をサポートするとともに、新規素材を用いた新規缶体の提案に繋げていきます。

結晶方位マッピング

結晶方位分布密度(ODF)

電子後方散乱回折像法(EBSP)による測定  
(結晶方位制御により、好ましい成形性を発現させる) 絆園養殖 話莫芸掌

成形試験